

インド「よいとまけ」物語 01

2007.11.27 記

この三角の支柱を立て、() () 2人~4人で直径30cmの穴あけ機を回します。
三角支柱は40,000Rsで、巻き上げのワイヤーは100Rsです。

この白い帽子をかぶった人は「70歳前後」に見えます。足に深そうな幅10cmの傷があり、裸足なので心配です。



何歳でしょうか



約5m掘り下げ、土を脇に捨てます。最初は150cmから始め、棒を継ぎ足し5m位の長さになります。穴には水に溶かした「ペントナイト」を流し込みながら、掘り下げます。これを7回位続け穴掘りは終わります。



そして、この円形の鉄骨(5m)を穴に入れ、直径20cmのパイプで、割栗石+砂+セメントを混ぜた物を何回か入れ、それからパイプを取り出してから、又「ペントナイト」を溶かした水を入れながら、布を使い混ぜた物を何回も繰り返し入れて終わりです。これで1つの基礎が終わりです。



土台となる穴を12カ所空け、この土台を元に高さ1mの枠を作りコンクリートで埋めて基礎となります。土地が低いので、土を入れ込んで土地を同高さにします。

